

おいしいお水、ありがとう

南綾瀬小学校 四年一組 田村 紮羅

私は、社会で水について学習しました。水
がい^ゃ口から出てくるのにどのような道のり
を通^っているのか、水をどのようにきれいに
しているのかについて知りました。私は、水
をきれいにするのは、色々な人たちがかん
けいして協力しているということを知
ておどろきました。私は、この学習をしてみ
て考えたことがあります。私は、水を飲める

のは、たくさんの人たちが協力してきれいに
してくれているから大切に、むだづかいをし
ないようにしようと思いました。私がそのよ
うに考えた理由が三つあります。

一つ目は、テレビでたくさんの人たちが水
をきれいにするのにかんけいしているのを見
たからです。浄水場の人たちが、水質試験を
する人たちなど他にもたくさんの人たちが協
力しているから水が飲めると思うと、とても
ありがたいと思いました。

二つ目は、水がおいしいのは、色々な人たちが努力をしているからとテレビで見たからです。水を細かいところまできれいにしておいしい水を飲めるのは、色々な人たちががんばっているということ、それから手間がかかるのに細かい作業までしてくれていることにとてもかんしゃしています。また、浄水場のせつびの動きを見守っている人たちなどにもかんしゃしています。

三つ目は、水をむだにするときれいな水を

飲めない国の人たちにもえいきょうをあたらしく思っただけです。私たちの住む日本では、いゃ口をひねたらすぐ水が出て、自由に使えますが、世界の中には、どろ水などのよごれた水を飲まないといけない国があると知りました。そして、私たちの水をむだにしないで、もうときれいな水が飲めない国にもえいきょうをあたえることになっってしまうと思い、私は心配しました。だから、私はむだづかいをしてはいけないと何回も思いました。

私は、テレビなどで、色々な水の問題や、水
が家や学校などにとくまで長い道めりがあ
ることなど水のことかよく分かりました。水
は、とても大切なのだと初めて思いました。
また、ふだん、私かふつうに水を使っている
ときに世界の中にはきたない水を飲んでいる
人たちもいることや、水をきれいにするため
にたくさんの人たちがかわっていることも
知りました。だからこそ、これからは水をむ
だにしないで大切に使用したいと思います。歯

をみかいたり、顔をあらったりするときなど
水を使わないときにしゃ口を止めたり、使う
水の量を減らしたりするなど自分のできるこ
とに取り組んで、水を大切に使うていこうと
思いました。